

会議等結果報告書			
会議区分	会議 ・ 打合せ ・ 協議	文書番号	上富自推第256号
		決裁期日	令和元年12月23日
名称	第4回上富良野町協働のまちづくり推進委員会		
日時	令和元年12月18日（水） 18時30分～19時40分		
場所	役場3階 第3会議室		
出席者	協働のまちづくり推進委員7人（別紙名簿のとおり） 事務局：町民生活課 北越課長、自治推進班 床鍋主幹、大井主事 合計12人		

◎ 会長あいさつ

12月のお忙しい時期にお集まりいただき感謝申し上げます。本日は2月のまちづくりフォーラムと協働のまちづくりパンフレットについてご協議いただき、パンフレットは今年度中の完成を目指したい。また、先日のまちづくりフォーラムの開催にあたりご協力いただき感謝申し上げます。

[進行：持安会長]

1 議題

(1) 第1回まちづくりフォーラム開催結果

床鍋主幹より資料1、2に基づき説明。

宮本氏からメールで「台本のないOSTを楽しんでいた」、「自分たちが話したいことを話すということが様子からも伝わってきた」、「心配する以上に主体的な挑戦を楽しめる人たちがいると感じたので、次はもっと任せたり託してもいいのでは」といった返事をいただいた。

持安会長：昨年度2月のフォーラムより町職員が3名増え、フォーラム参加者からも前回より職員が多かったとの声があった。議員は来られなくなった方もおり、4名だった。

OSTでは「町立病院の建て替え」のテーマに参加した。ここで感じたことは、どんなものを建てるのかはもちろん大切だが、なぜこのことが必要なかを共有する必要がある。意見を聞いたり情報交換をして、町民を巻き込んでいくなど話し合いの場が必要。町立病院の建て替えに対し、町民が当事者意識を持つことが大切では。

柴田委員：「SNSで発信しよう」は、初めのテーマ出しにはなかったものだが、参加者の一人がテーブルで考えていたところに人が集まり、最後にはテーマの一つとして発表した。色々なテーマを見ていると良いことが色々書いてあったが、足りないものは何かと考えると情報発信なのではと感じた。

持安会長：今回、話し合いの場づくりとしてはうまくいったと思う。

柴田委員：残念だったのは、日にちの都合で参加したくてもできないという声が多かったことで

ある。

(2) 第2回まちづくりフォーラムについて

床鍋主幹より議案に基づき説明。パネリストについて、かみまる実行委員以外は調整中で、あと1枠が選考中。広報かみふらの1月25日号の原稿締切りが12月25日のため、12月23日までには決定する必要がある。

委員からは商業分野のパネリストも考えてみてはとの意見があった。

(3) 協働のまちづくりパンフレットについて

柴田委員により説明。

柴田委員：サイズはA3を6つ折りとし、町内会加入パンフレットと同じ大きさに転入者に渡してはどうか。サイズやスタイルを決定し、それに合わせて内容を精査していきたい。

持安会長：サイズは町内会加入パンフレットと同じが良い。

井上委員：文字は大きい方が見やすく、印象が良い。

柴田委員：文章を簡単に短くしてスペースを取り、イラストを入れると見やすくなるのでは。今日お聞きした意見で、出来上がりに近い形まで作り、皆さんに送付したいと思っている。それを見て再度ご意見をいただきたい。

黒川委員：配布は転入者のみか。全町民に配布するのか。

柴田委員：現在のパンフレットはどうだったのか。

持安会長：全戸に配布した。

床鍋主幹：全戸配布を考えると予算の問題もあるが、広報配布時という方法もある。

(4) その他

床鍋主幹より地域コミュニティ活性化会議の説明と案内を行った。

2 その他

次回会議について

次回会議は3月3日(火)18時30分から役場3階第3会議室で実施。2月のフォーラムの開催結果報告や協働のまちづくりパンフレットについて協議する。

【会議録は決裁終了後、行政ホームページに公開】